

(2) 単元指導計画の作成

基調案により、討議・調整しながら作成することになる。次にその一例をあげることにする。

第13表 単元指導計画案 6年理科 水や肥料のすいとり方(2時間)

段階	内 容 分 担		時間	学 習 活 動	資料用具	物の見方 考え方
	T L	S T				
問題提示 意識をもつ 焦点化	1 芽をだした植物は、だんだん根・茎・葉をのばすことを知らせる。 2 いろいろな根があるが、そのはたらきについての学習にしばらくさせる。	1 資料の提示をする。 2 OHPにより説明する。	15	1 植物の主な部分について話し合う。根・茎・葉からできている。 2 茎や葉と根について話し合う。茎と根は相互関係にあることを知る。 3 根のはたらきをたしかめようとする。	イネ、ダイコン、ダイズの幼苗関係資料	根・茎・葉の一般の形態の見方 地上部と地下部の比較的な見方
仮 問題 解決 の 構 想 を た て る	3 根は「水や肥料を実際とっているだろうか」たしかめさせる。 4 「とり方は、主としてある部分からである」ことをたしかめさせる。 アジサイの根のあるさし水、ヘチマの茎を途中で切ったものの上部和下部。 ホウセンカで根毛をとったものとそのままのもの。	3 素材を準備し、観点を明確にして教材をつくる。	30	4 水や肥料を根からとることのたしかめの計画をたてる。 アジサイのさし木班、ヘチマ班、ホウセンカ班 5 実験・観察の教材をつくる。	アジサイのさし木苗と枝、ヘチマ、ホウセンカの苗と鉢	細かい根に対する考え方
実 験 観 察 に よ る	5 根のないものは、多く枯れることを知らせる。 6 根毛のないものは、枯れるか、成長が遅れることを知らせる。		10	6 しおれたり、枯れたりすることは、水分が不足したのであることを理解する。 7 細かい根の少ないものはしおれが早いことを理解する。		根のはたらきと葉のはたらきの関連的な見方
結 果 を 問 題 と 対 比 す る 一 般 化	7 各種の根を比較検討させる。 8 肥料は、水にとけた状態で養分になることを知らせる。	4 資料の提示をする。 5 顕微鏡の操作をさせる。 (書写の観点をつかませる。)	25	8 どのような根にも細かい毛のようなものがあることを理解させる。 根毛について知る。 9 根毛の形態を顕微鏡でみる。(ときに書写)	顕微鏡、ルーペ、主根・枝根とひげ根の資料	根の形態の概念的な見方
発 展 的 意 欲 を も つ	9 「水や肥料はすいとられてどうなるか」について調べる意欲をもたせる。		10	10 肥料も水にとけて養分となることを知る。 11 次時の学習課題をきく。		